

XTOOL

Apparel Printer Plus バーサタイルバンドル



クイックガイド

内容物一覧	01
xTool Apparel Printer Plus バーサタイルバンドルの各部の名称	03
本湿度モジュールのご紹介	05
xTool OS1 Automatic Shaker Oven MachineとxTool Apparel Printer Plusを取り付ける	06
xTool OS1 Automatic Shaker Oven MachineとxTool Apparel Printer Plusの使用	29
インジケーターの説明	34
FAQ (よくある質問)	35

* 原文の説明の翻訳

内容物一覧

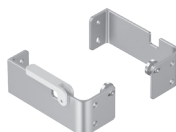
xTool Apparel Printer Plus



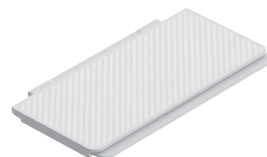
① xTool Apparel Printer Plus



② xTool Apparel Printerフィルムホルダーおよびロール25 m



③ ④ ブラケット



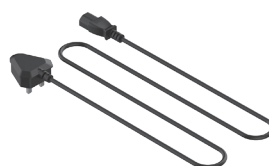
⑤ 排出トレイ



⑥ インク



⑦ 保湿液



⑧ 電源コード



⑨ USBケーブル



⑩ 洗浄器



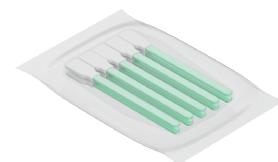
⑪ ネジ M4*16
(予備のねじが1本付属しています。)



⑫ 洗浄液



⑬ スポイト



⑭ 清掃用綿棒



⑮ チューブ



⑯ 清掃用の布 (クリーニングクロス)



⑰ 潤滑油



⑱ xTool Apparel Printer用内部湿度モジュール



× 10

⑲ インクスタックフォーム



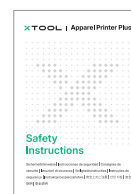
⑳ ビニール袋



㉑ クイックガイド



㉒ 保守説明書



㉓ 安全上のご注意

xTool OS1 Automatic Shaker Oven Machine



②④ xTool OS1 Automatic Shaker Oven Machine



②⑤ 排煙管



②⑥ 電源コード



②⑦ データ ケーブル



②⑧ xTool Selected Apparel Printerパウダー



②⑨ ネジ M5*50



③⑩ 両端ドライバー



③⑪ スパナ



③⑫ クリーニングブラシ



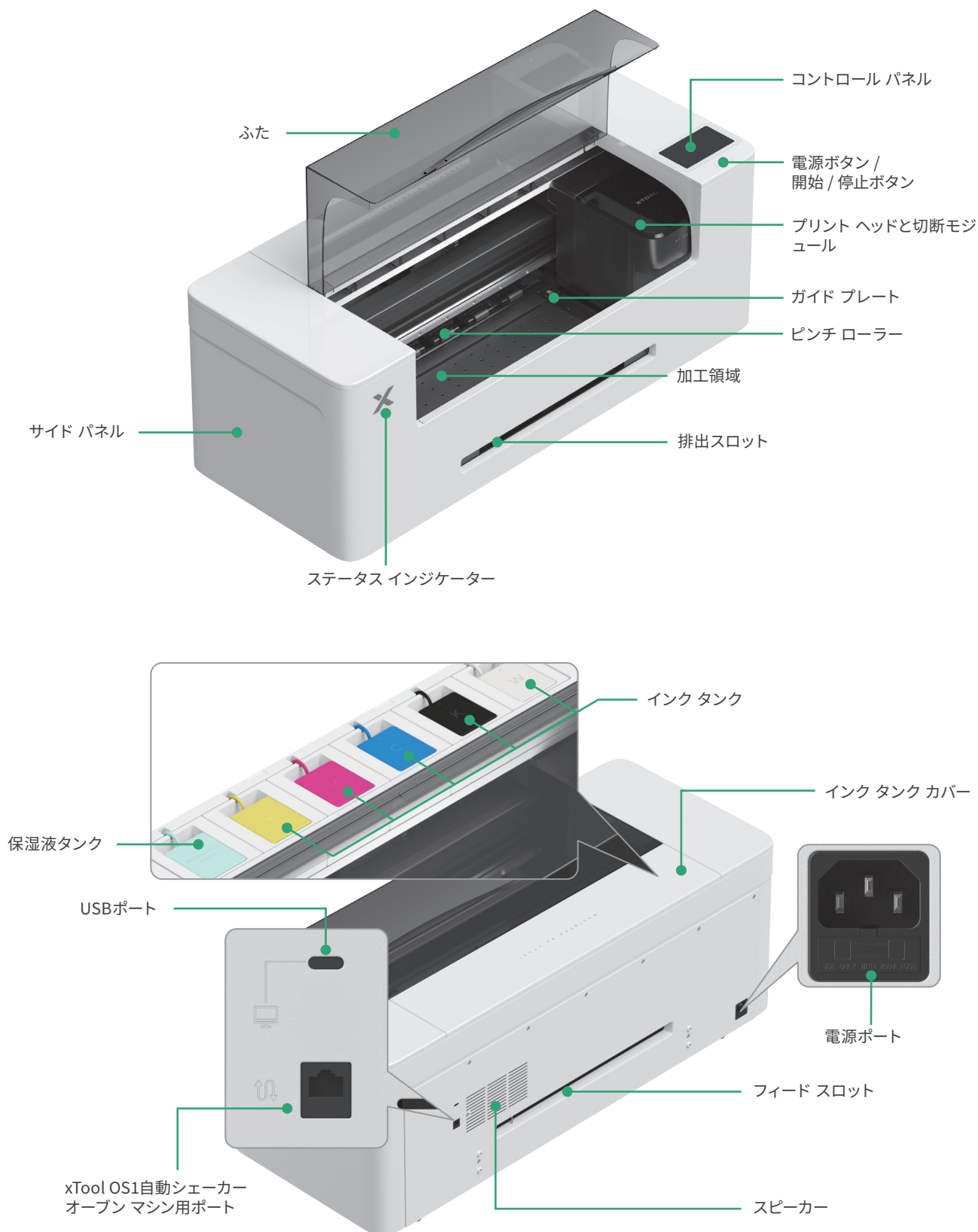
③⑬ 安全上のご注意



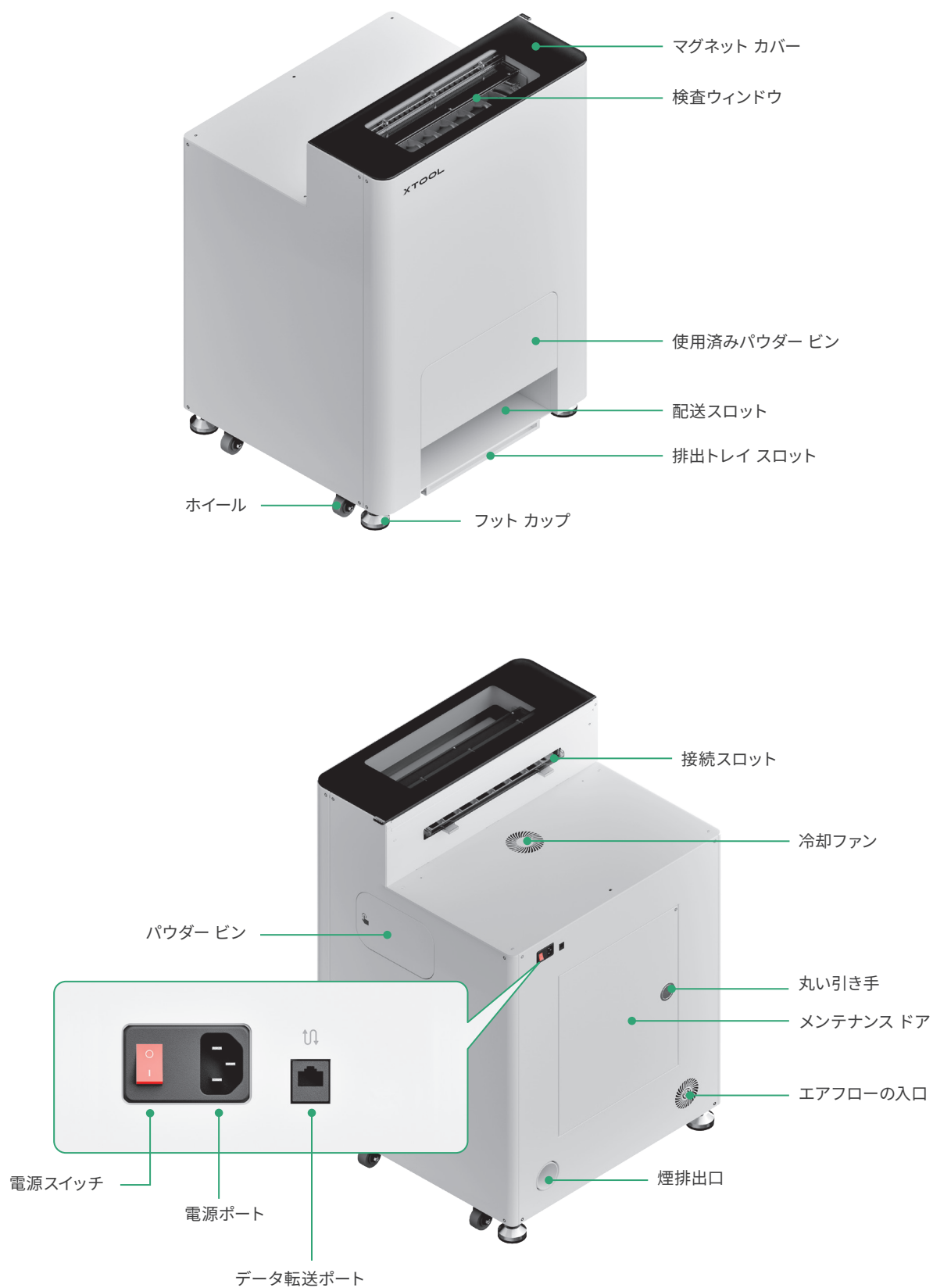
異なるセットに含まれる電源コードは異なる場合があります、写真は参考用です、実際の材料を参照してください。

xTool Apparel Printer Plus バースタイルバンドルの各部の名称

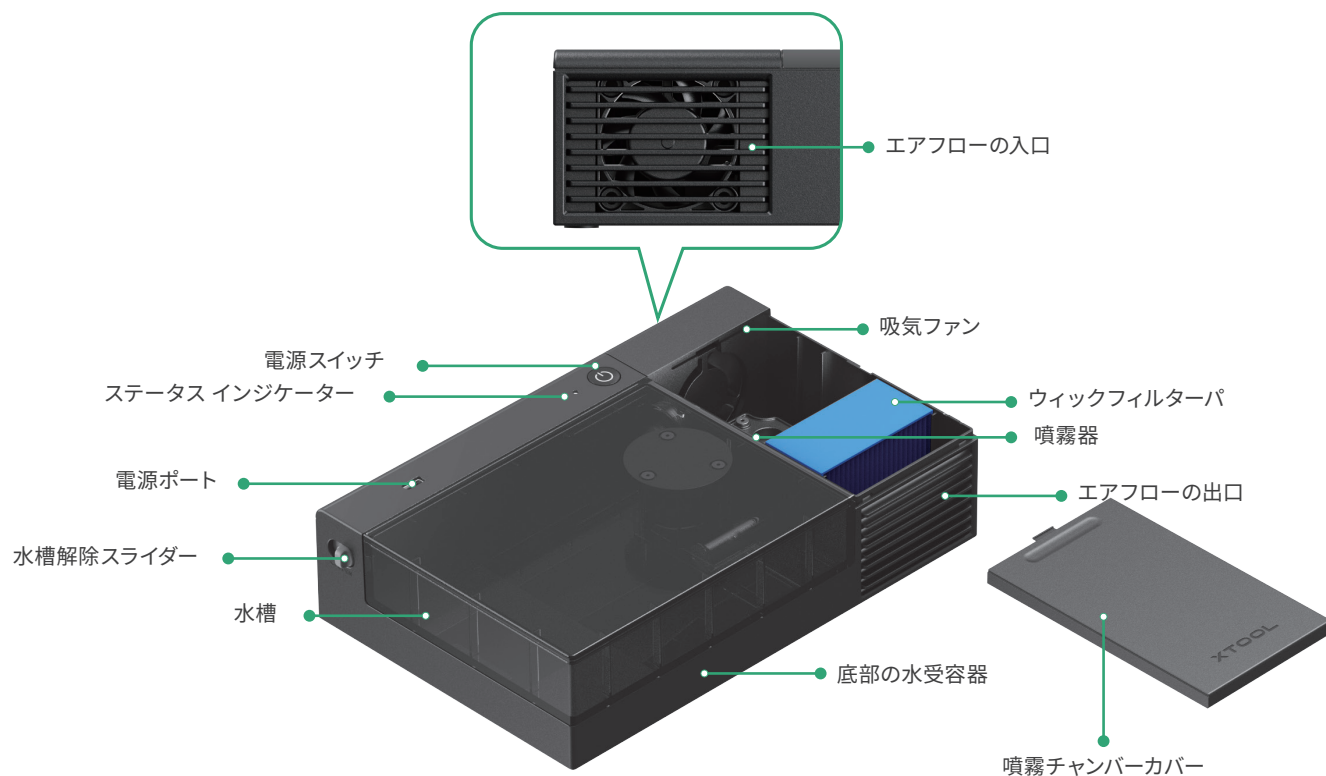
xTool Apparel Printer Plusの各部の名称



xTool OS1 Automatic Shaker Oven Machineの各部の名称



本湿度モジュールのご紹介



推奨される使用条件：

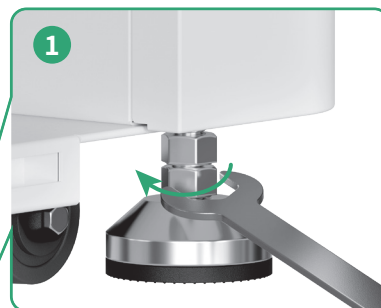
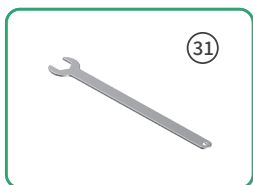
- 周囲相対湿度が50%未満の場合は、印刷品質を大幅に改善するため、本湿度モジュールをオンにすることをお勧めします。
- 周囲相対湿度が70%を超える場合は、過剰の湿度による印刷品質への影響を防ぐため、本湿度モジュールをオフにすることを強くお勧めします。

xTool OS1 Automatic Shaker Oven MachineとxTool Apparel Printer Plusを取り付ける

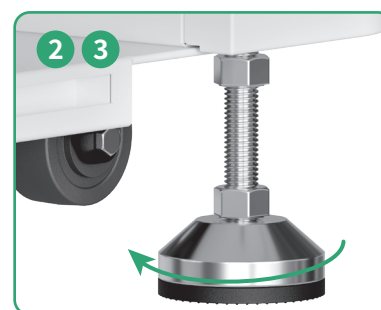
1 xTool OS1を安全に使用するために

xTool OS1を設置する際は、背面に1 m、両側面に90 cm以上の空間を、日常の使用およびメンテナンスのために確保してください。



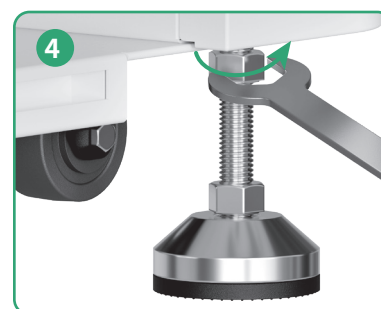


xTool OS1の設置位置を決めたら、①4つのフットカップ底部のナットをスパナで緩めます。



② 4つのフット カップを手で回し、床に接するまで緩めます。

③ ホイールが床から離れるまで、フット カップを緩め続けます。



④ 4つのフット カップの上部にあるナットをスパナで締めます。

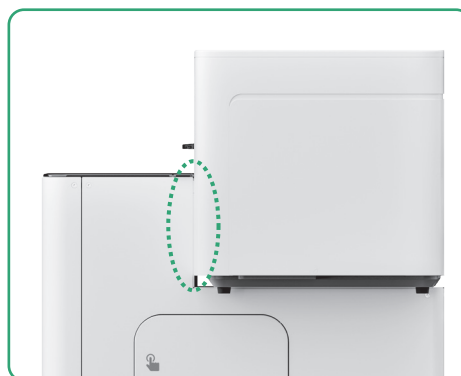
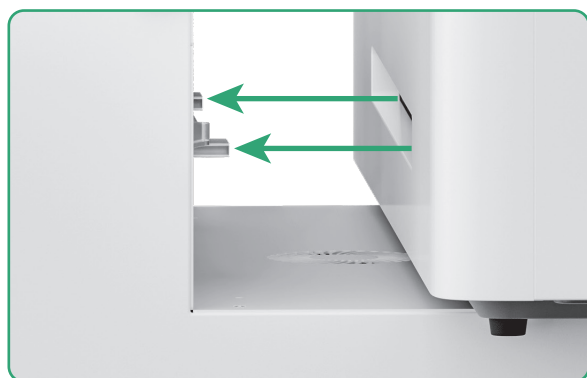


チュートリアル ビデオを視聴するには、support.xtool.com/article/3297 にアクセスするか、QRコードをスキャンしてください。

2 xTool Apparel Printer Plusを設置する



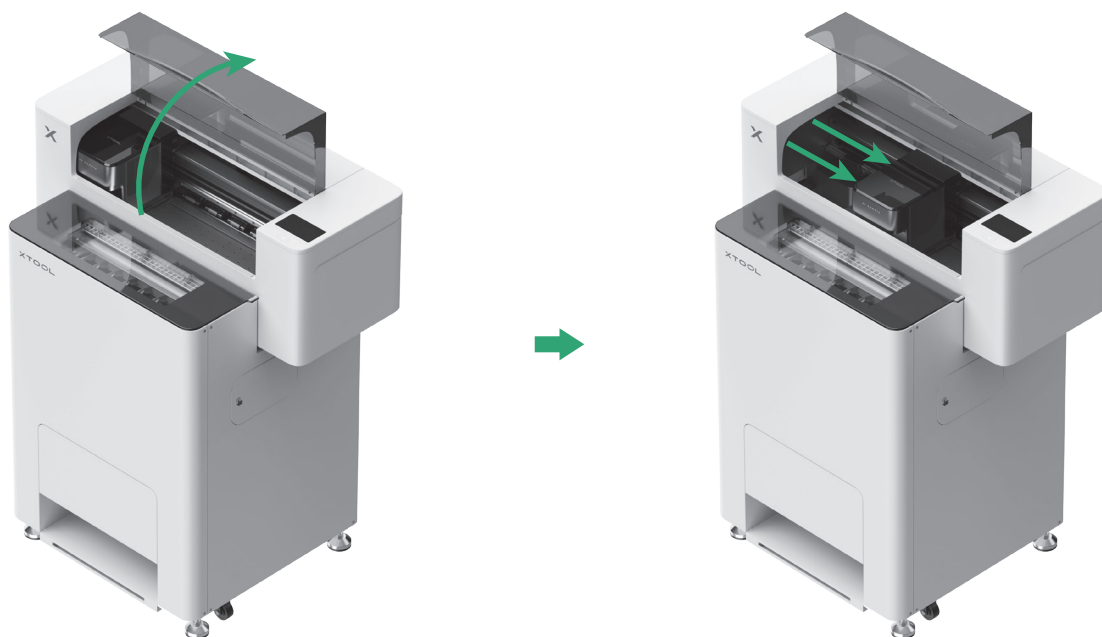
- 安全を確保し、機器の損傷を防ぐために、プリンターの移動は必ず大人2名以上で行ってください (プリンターは別売りです)。
- プリンターを移動する前に、プリンターの電源を切ってください。
- プリンターを移動するときは、地面と平行に保ってください。プリンター内のインクがこぼれ出る可能性があります。



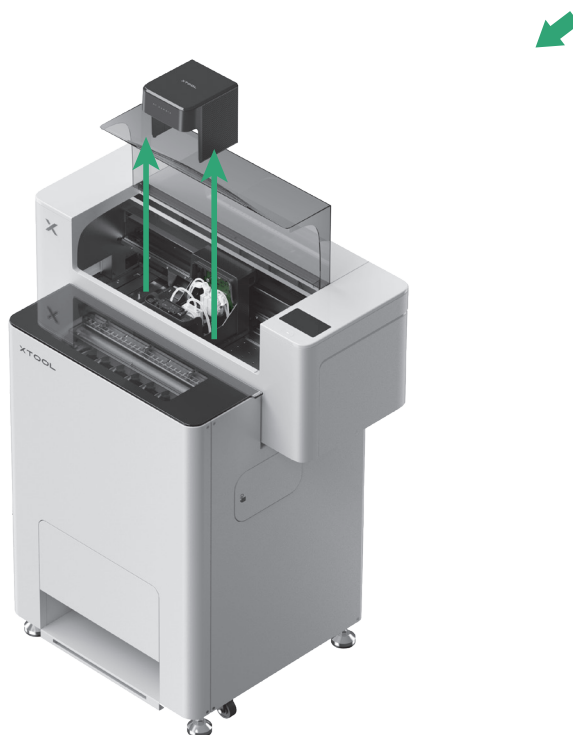
プリンターの排出スロットをxTool OS1の接続スロットに合わせて接続します。

3 プリントヘッドを準備する

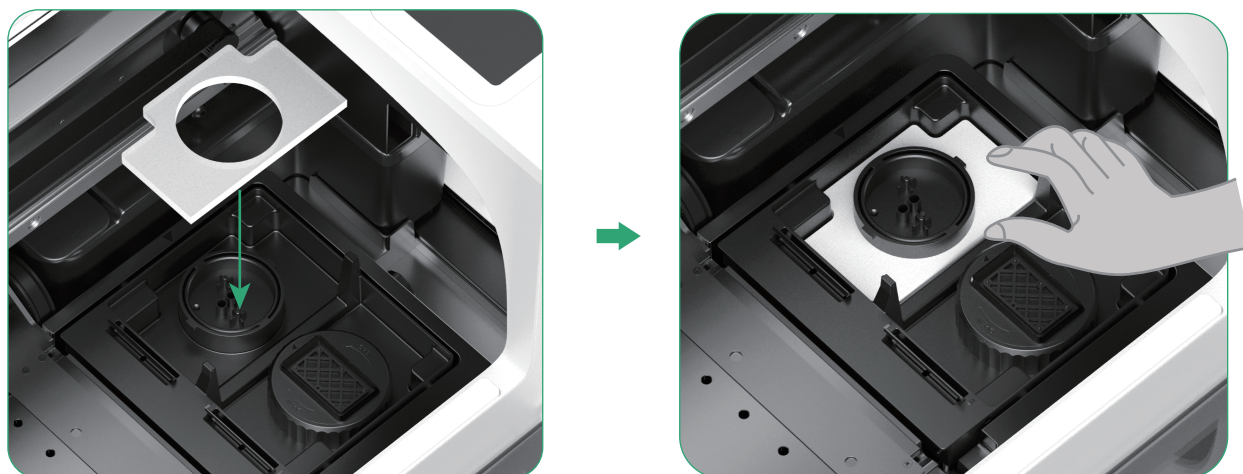
(1)

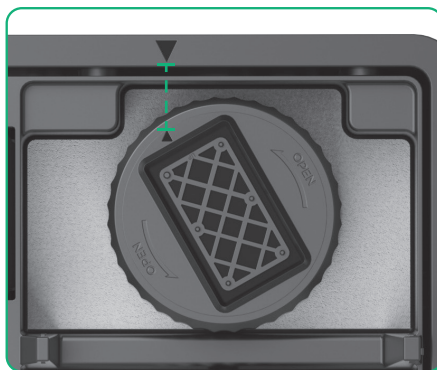
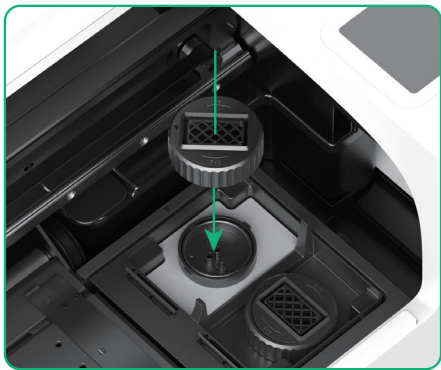


プリントヘッドを手で中央に移動させる。

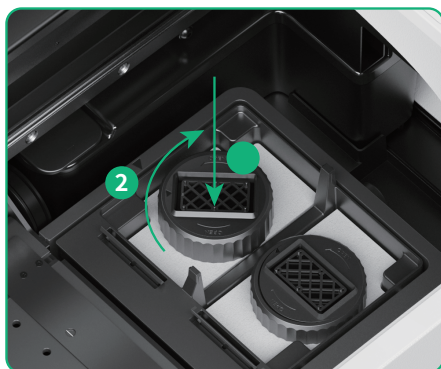


(2) インクスタックのフォームを取り付ける



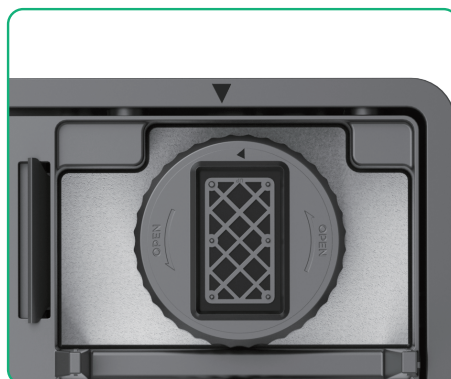


インクパッドを取り付け、2つの矢印の位置を合わせてください。



インクパッドを上下逆に取り付けしないでください。

カバーを押し下げ、時計回りに45°回して固定してください。

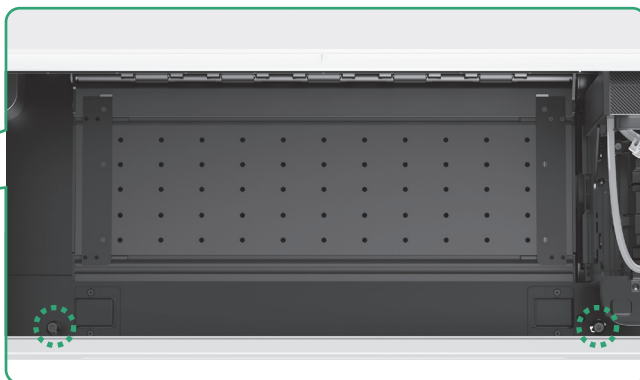
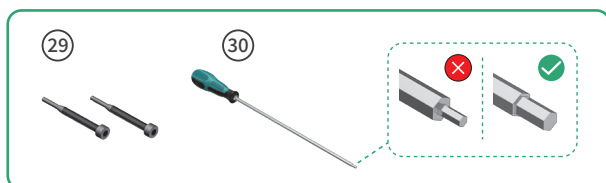


残りのフォームも同様の方法で取り付けてください。



プリントヘッドを右側に移動します

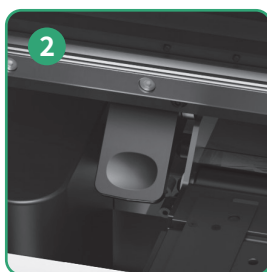
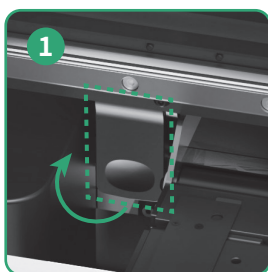
4 xTool Apparel Printer PlusとxTool OS1を安全に使用するために



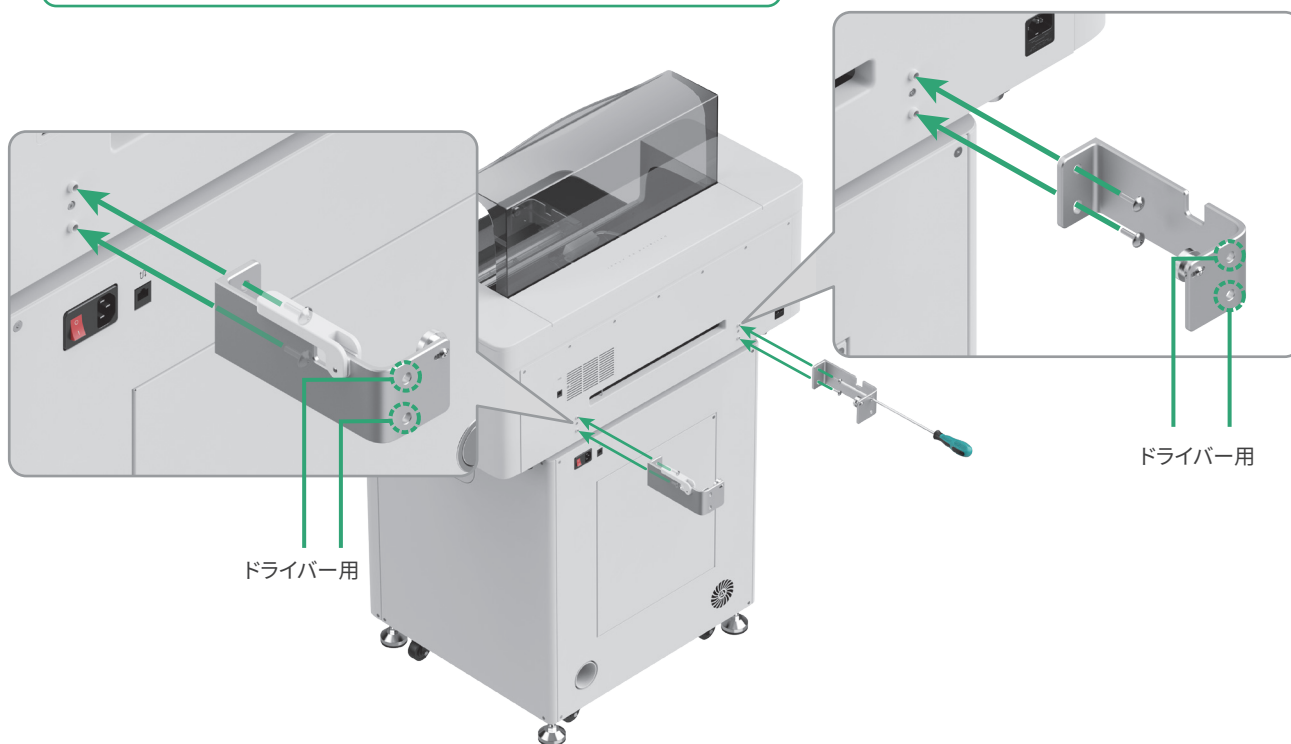
2本のネジを穴に差し込み、締めます。

5 ブラケットとxTool Apparel Printerフィルム ロールを取り付ける

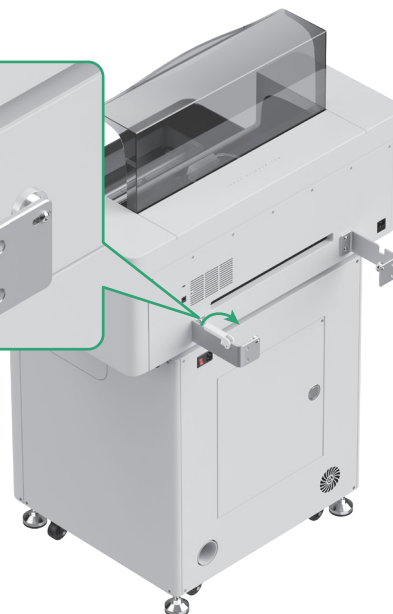
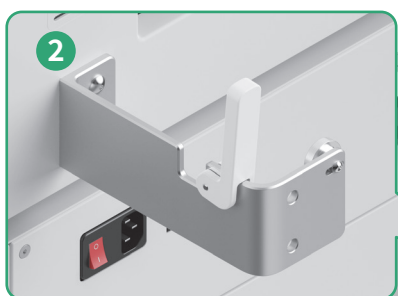
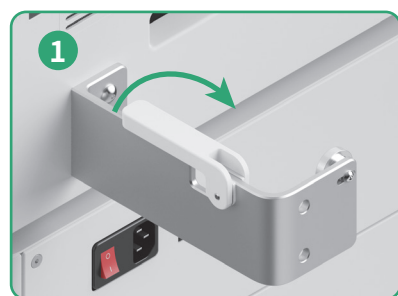
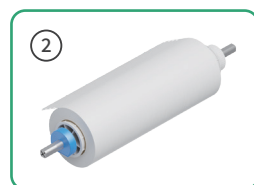
(1) ピンチ ローラー スイッチを押し上げてピンチ ローラーを開きます



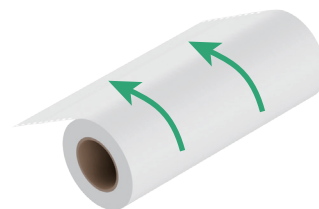
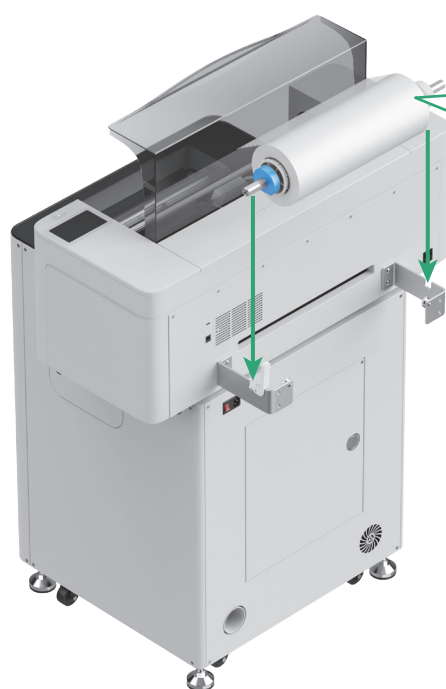
(2)



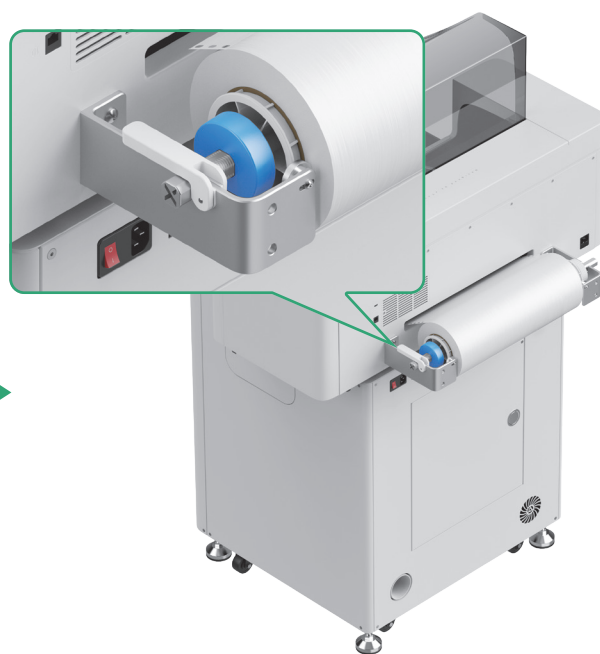
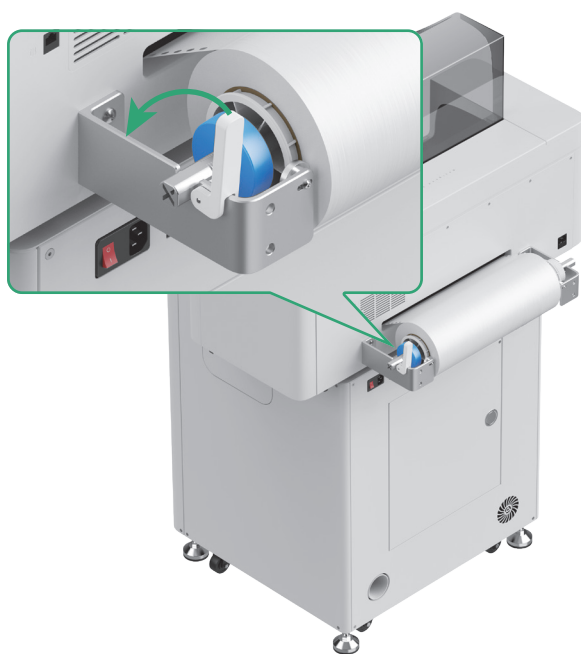
(3)



 ホルダーを置くときに、手をはさまれないように注意してください。



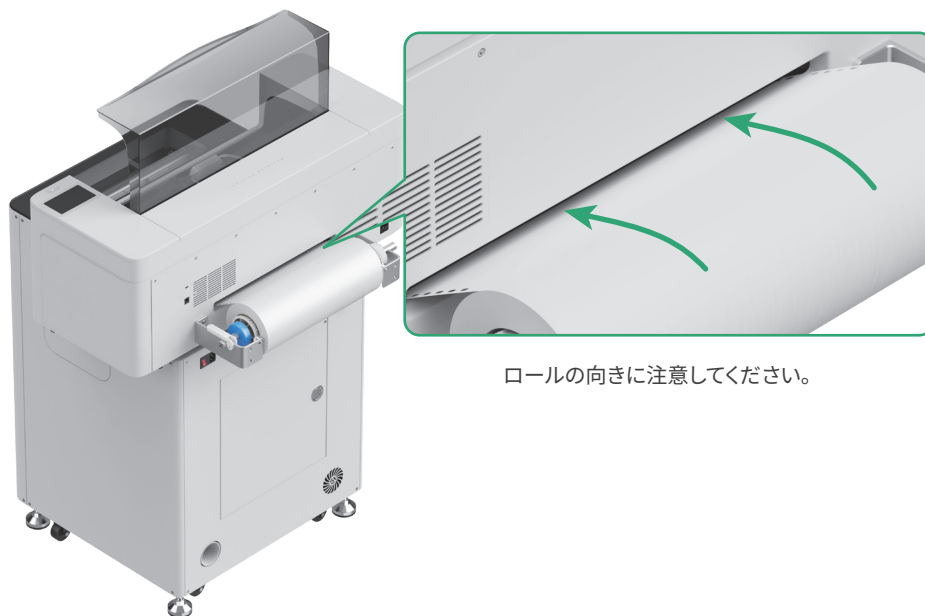
ロールの向きに注意してください。



6 xTool Apparel Printerフィルムをプリンターに挿入する



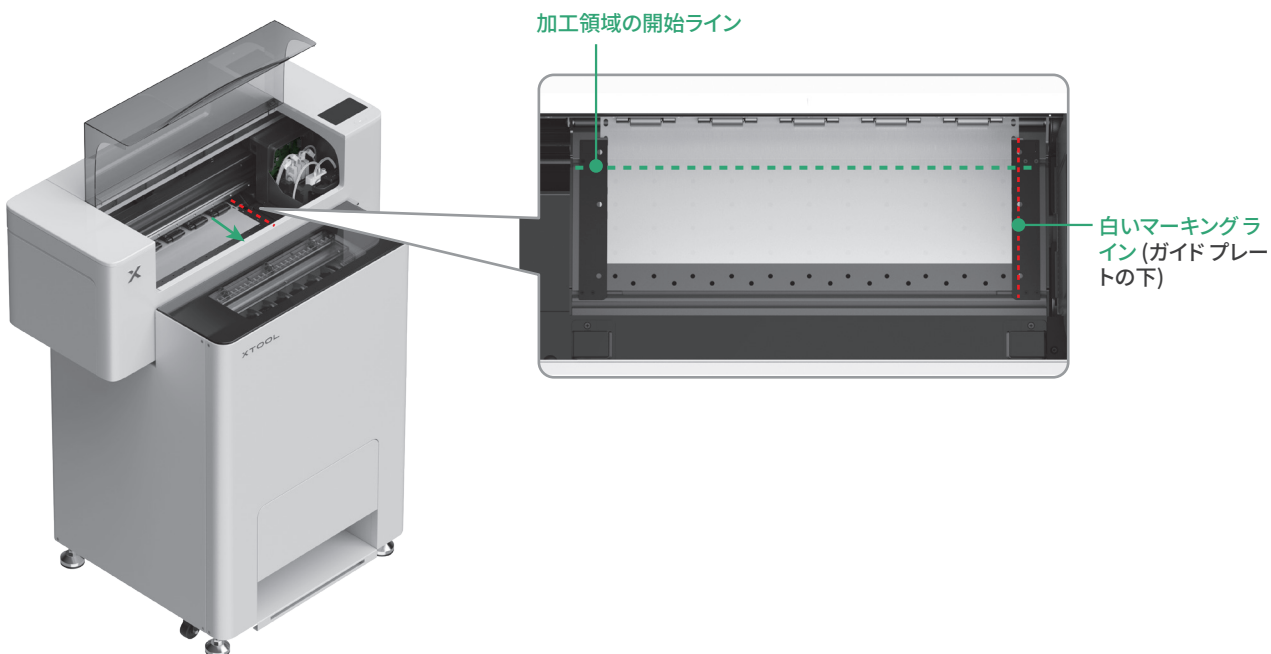
フィルムを挿入する前にロールからステッカーを必ずはがしてください。



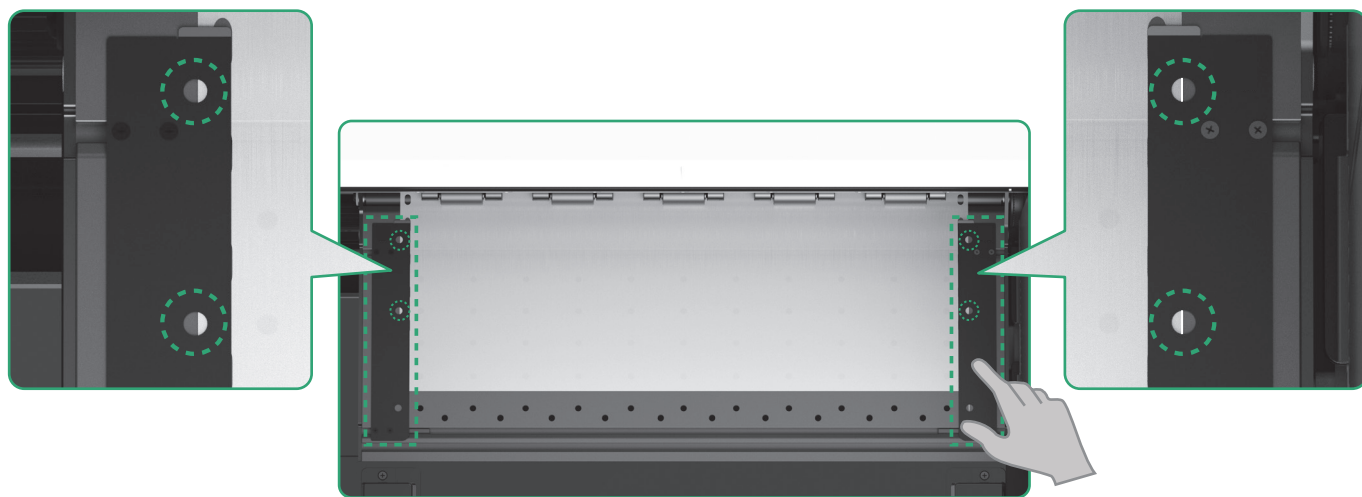
ロールの向きに注意してください。



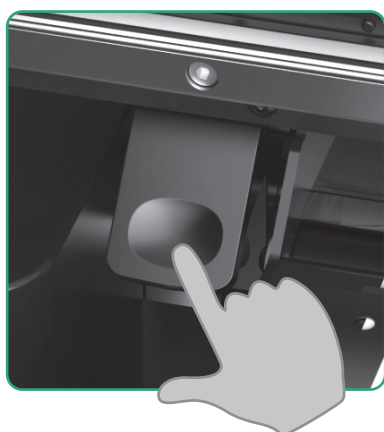
フィルムが加工領域の開始位置を覆っており、右側の白いマーキングラインに合っていることを確認してください。



両側のガイド プレートを動かしてフィルムにかぶせます



フィルムの両端をガイド プレートの穴の中央に動かしてください。ガイド プレートとフィルムの間隔が近すぎたり遠すぎたりしないように注意してください。間隔が適切でないと、フィルムが膨らむなどの問題が生じる場合があります。



ピンチ ローラー スイッチを押し下げます



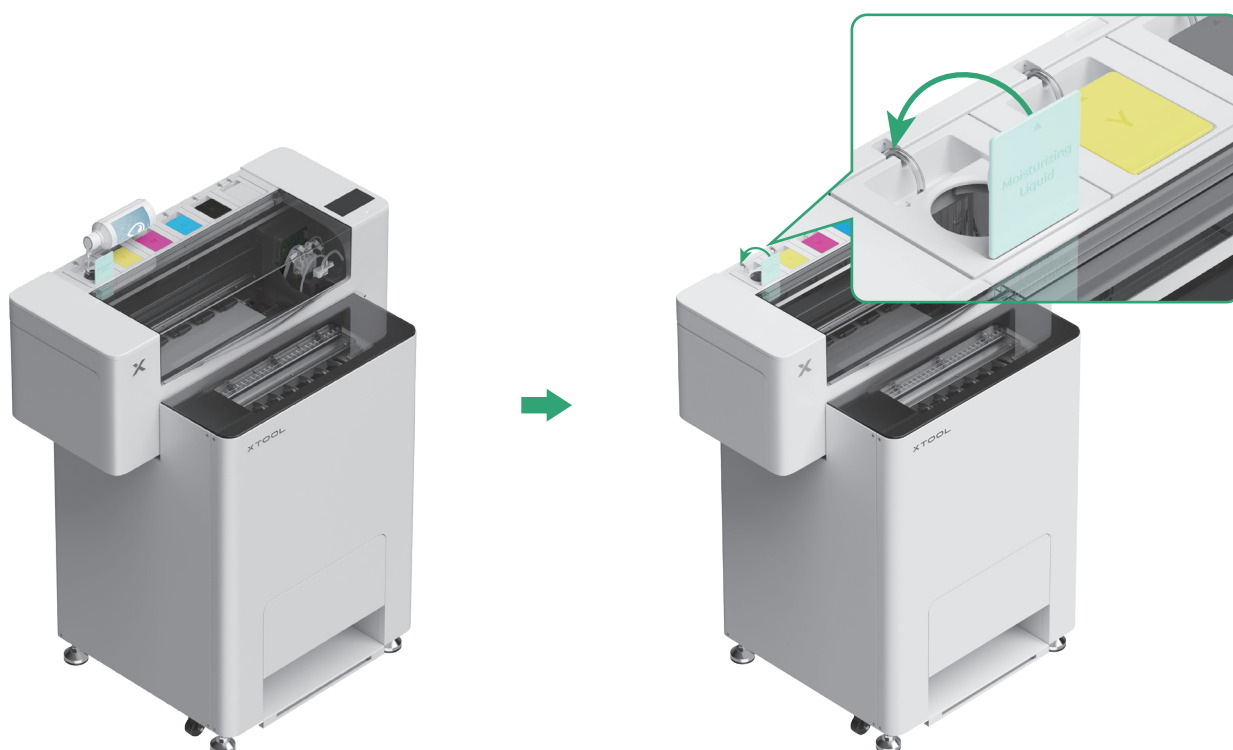
7 保湿液とインクを注入する

(1) 保湿液を保湿液タンクに注入します





- 保湿液タンクに保湿液を入れすぎないように注意してください (最大容量:1,000 ml)。
- 定期的な保守のために適量の保湿液を確保しておいてください。



(2) インクをインク タンクに注入します

⑥



- インクを注入するときは、衣服にインクが付着しないよう注意してください。インクが付着すると、落ちにくい染みが残る場合があります。
- 白インクはよく振ってから補充してください。



インクを補充した後に、インク タンクを再度開くと、インクが本機器の内部に飛び散る可能性があるのでご注意ください。

インク タンクに対応する色のインクを注入します。



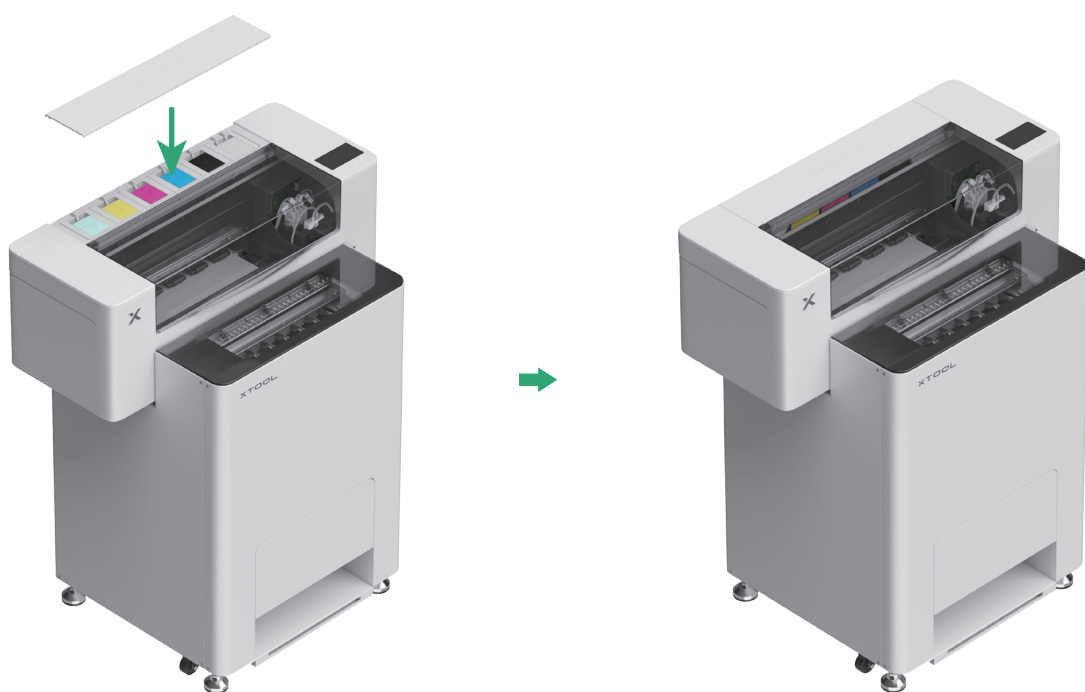
カラー インク タンク : 500 ml
白インク タンク : 1,000 ml



注: インク タンクの縁より上にはインクを注入しないでください。



上記の手順を繰り返して、他の4色のインクを注入します。

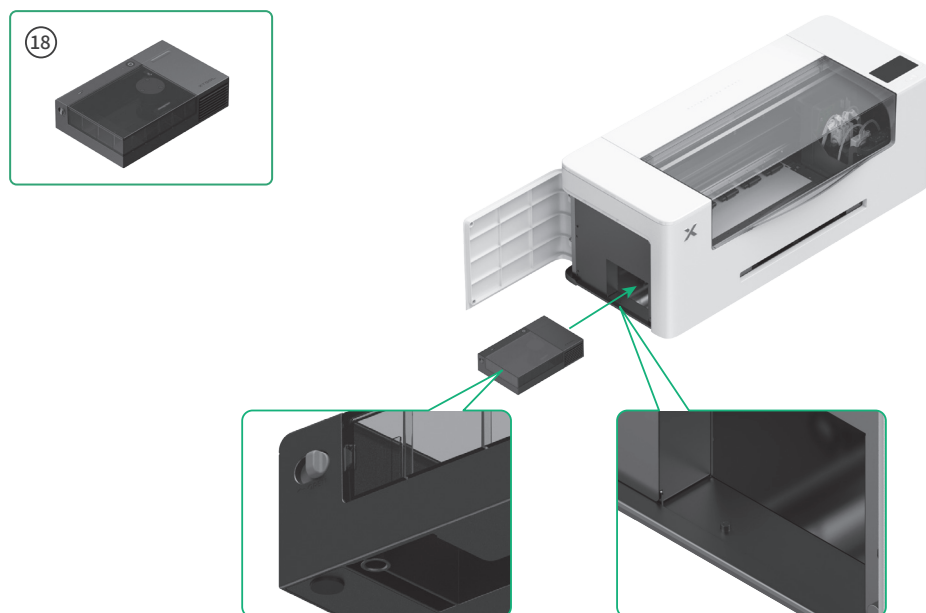


8 本湿度モジュールを取り付ける

(1) プリンターの左側パネルを開きます。



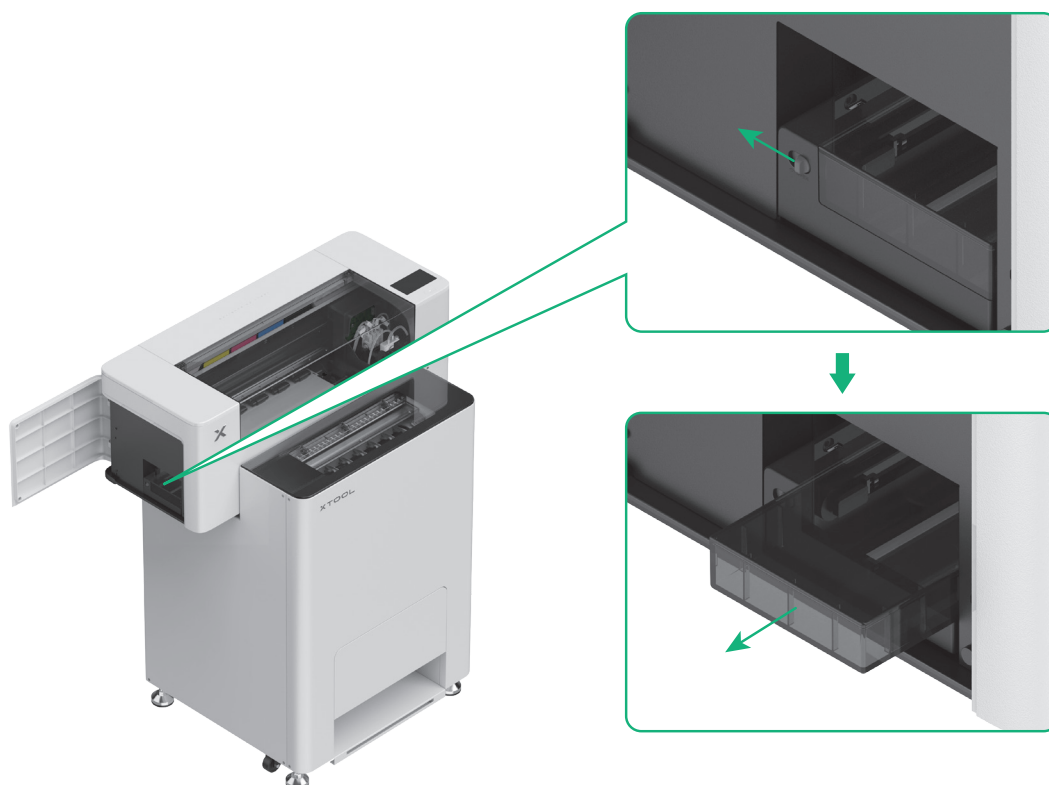
(2) 本湿度モジュールをプリンターに水平方向に挿入し、モジュールの排気口と吸気口がプリンター内部に向いていることを確認します。本湿度モジュールがプリンター内部にぴったり収まり、固定されるまで、内側に向かって押し込みます。



本湿度モジュールの左下隅にある凹み穴が、プリンター取り付け位置の左側から突き出ているねじの位置と合っており、ねじにしっかり固定されることを確認します。

9 水槽を準備して水を充填する

(1) 水槽解除スライダーを左端に移動すると、水槽が自動的に押し出されます。

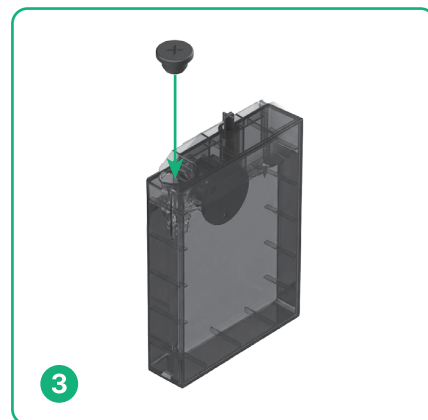
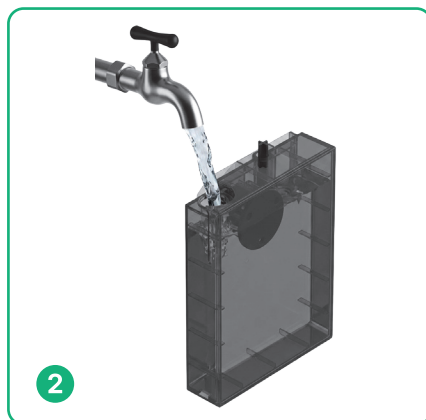
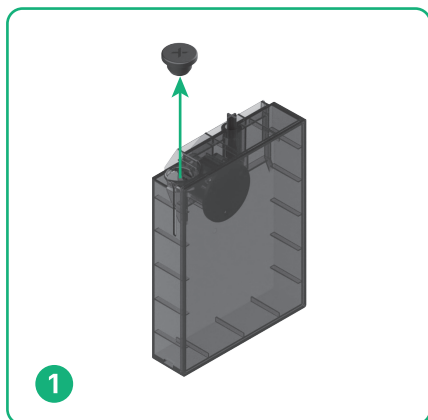


(2) 水槽の側面にあるシリコンプラグを抜いて、水槽に水を充填します。水を充填したら、シリコンプラグを所定の位置にしっかりと再挿入します。

必ず清潔な水道水を使用してください



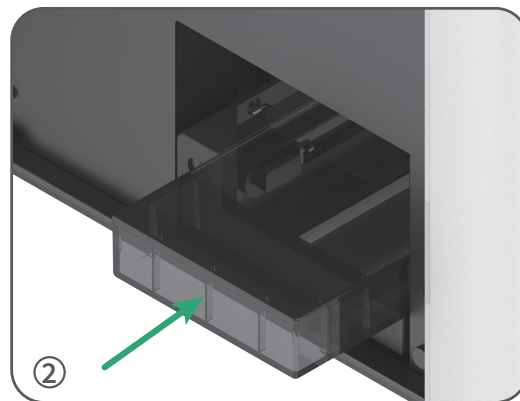
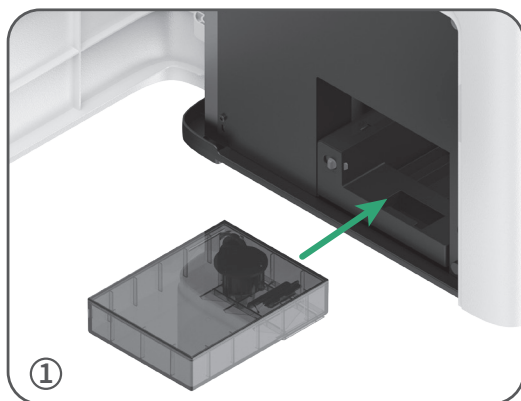
- 地域の水道水中に白い物質 (スケール) が生じやすい場合は、処理水または軟水を使用することをお勧めします。
- 湿度モジュールの霧出力に影響を及ぼす可能性があるため、精製水や蒸留水を使用しないでください。
- 大量の不純物やスケールが含まれている水は、噴霧器の部品を詰まらせ、加湿性能を低下させる可能性があります。



(3) 水槽を水平方向に挿入し、水の飛散を防ぐため、ゆっくり確実に本湿度モジュールに押し込みます。水槽が所定の位置に取り付けられると、「カチっ」という音が聞こえます。



- 水漏れを防ぐため、水槽を挿入または押し込み中に、水槽を傾けないでください。傾けると、水漏れにより感電や機器の短絡を引き起こす可能性があります。
- 水槽の表面に水滴がついている場合は、取り付ける前に拭いて乾かしてください。



毎日の水の充填：

- 通常の使用時に、モジュール全体を取り外す必要はありません。水槽のみを取り外して、水を充填してください。

10 湿度モジュールとプリンターを接続する

(1) 接続ケーブルのもう一方の端を、湿度モジュールのポートに接続してください。

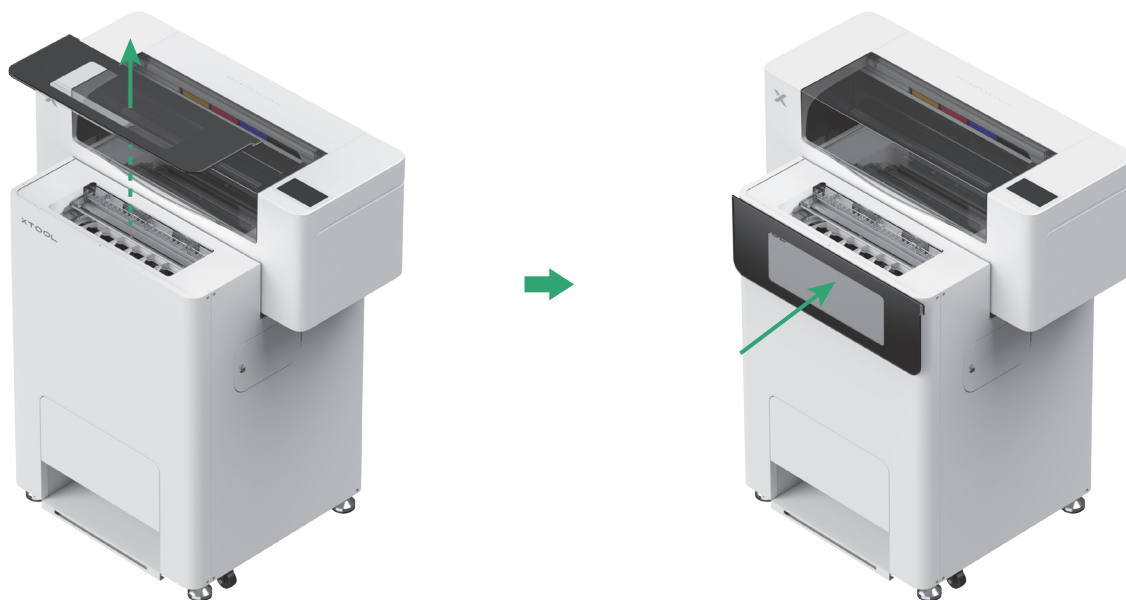


(2) プリンターの左側パネルを閉じます。

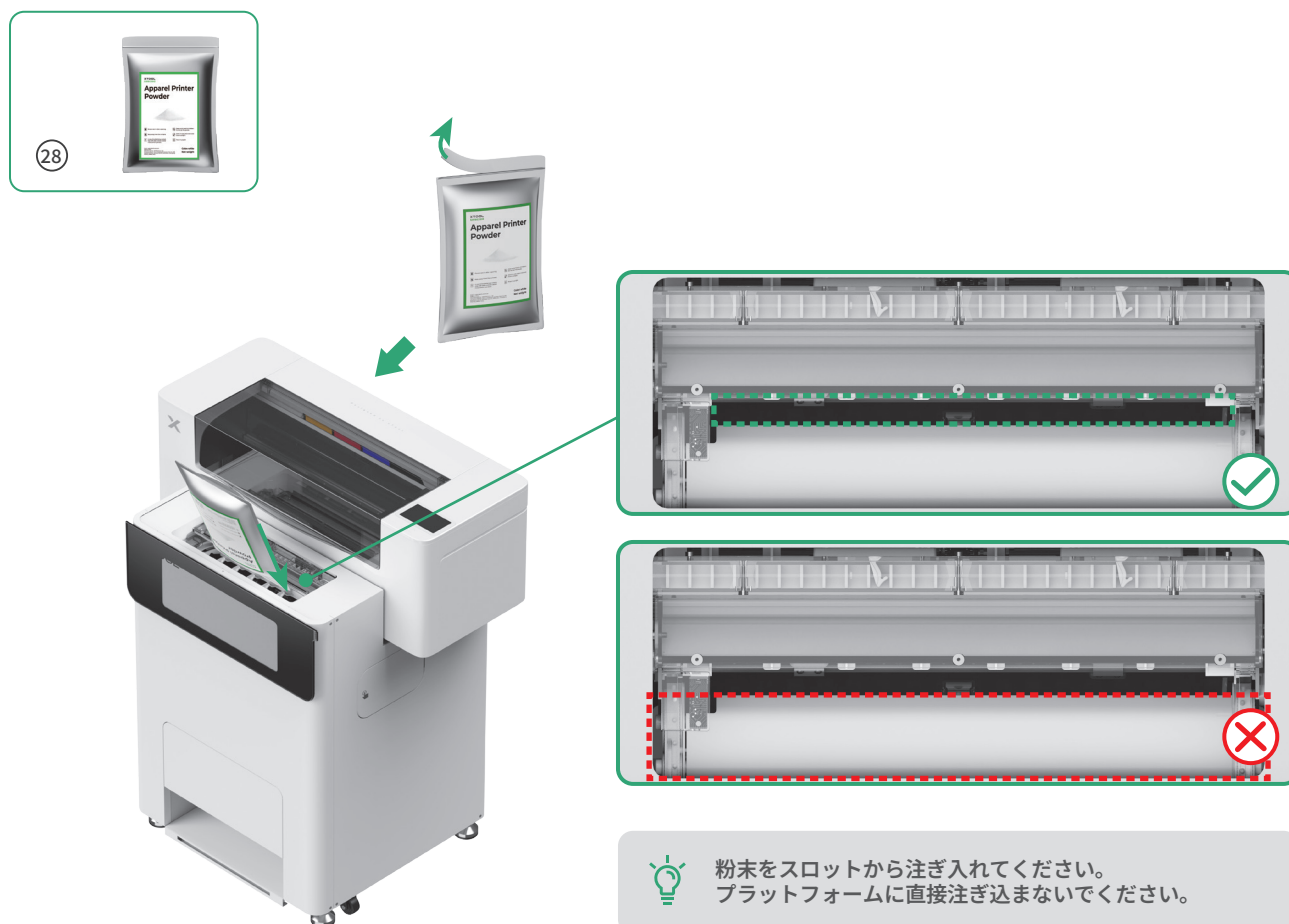


11 パウダーを追加する

(1) 磁気カバーを取り外し、デバイス本体に取り付けてください



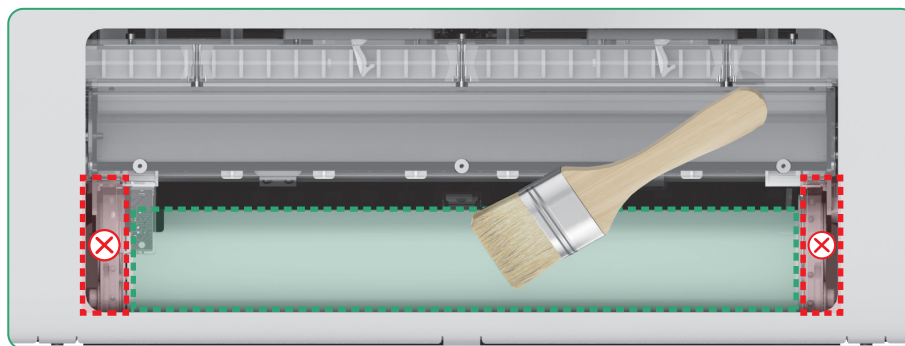
パウダーを1パックずつ均等にパウダービンに注ぎます (パウダーの重量は1 kg以下にしてください)。



(3) プラットフォーム上の粉末を清掃する



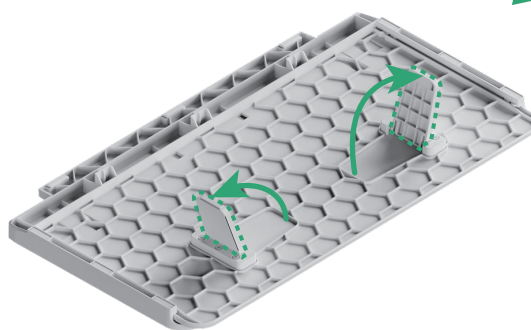
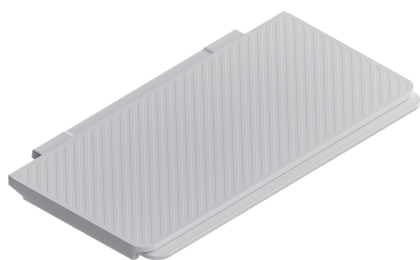
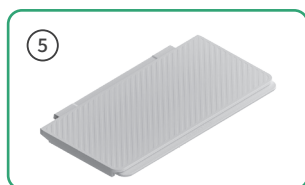
掃除中は側面のスロットから粉漏れを避けてください。



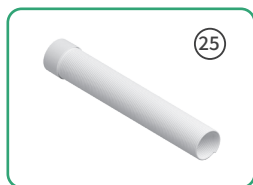
(4) 磁気カバーを元の位置に戻す



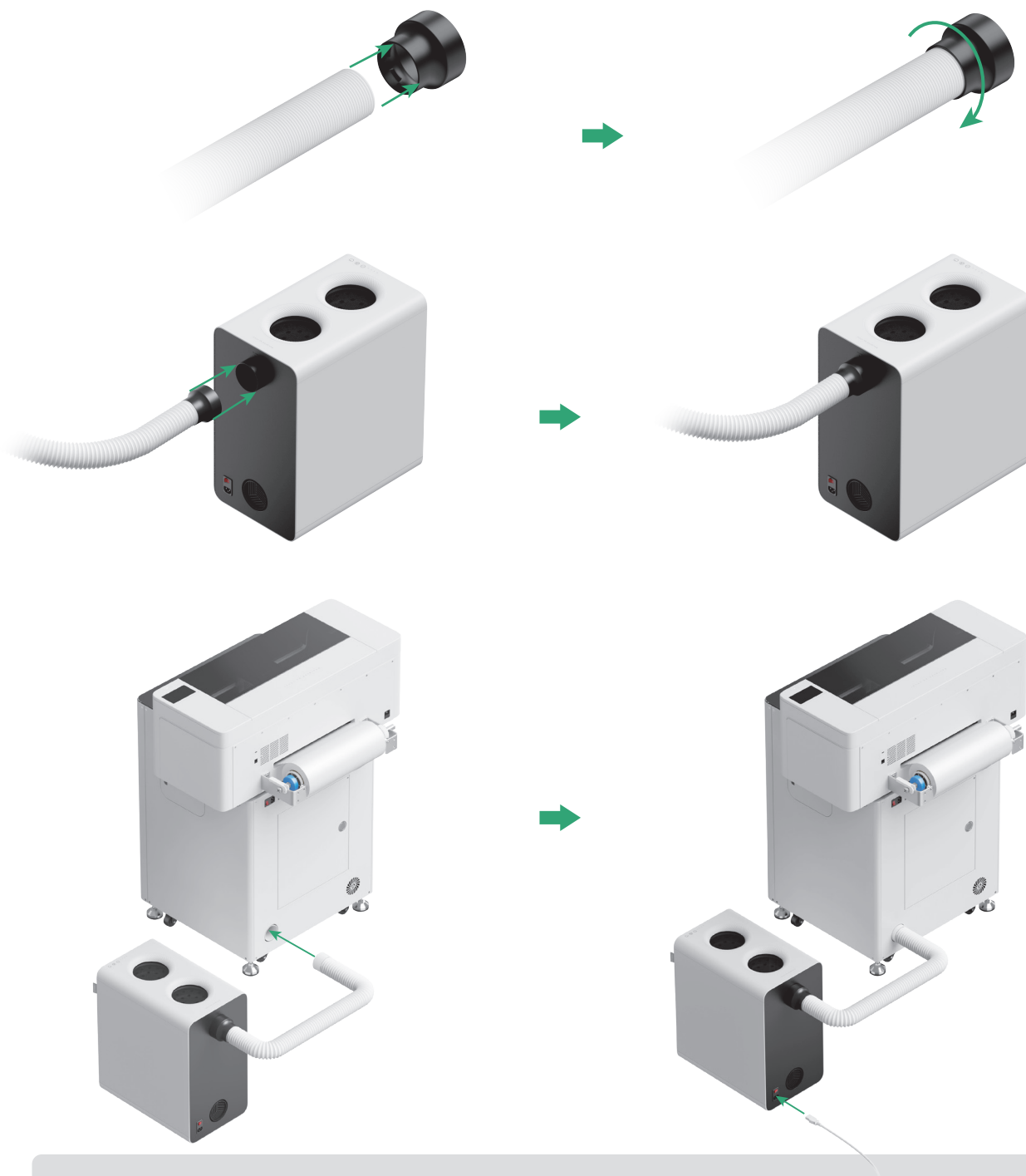
12 排出トレイを取り付ける



13 xTool OS1をxTool SafetyPro™ AP2に接続する



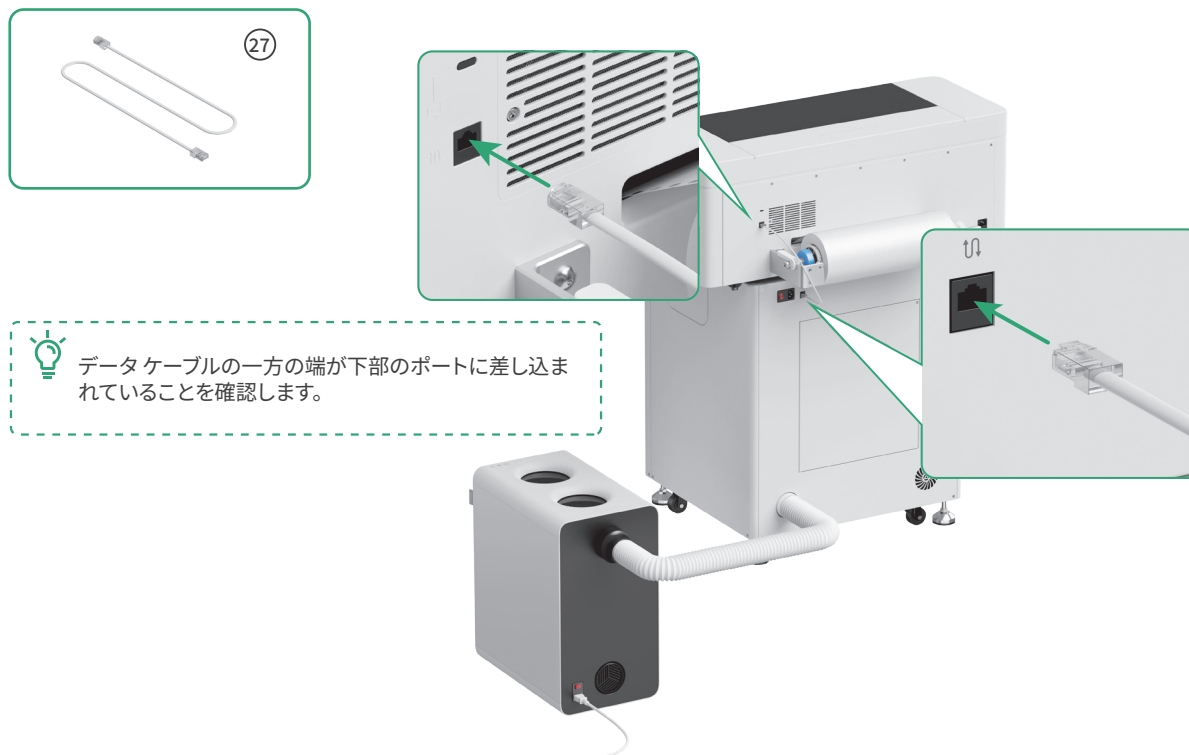
xTool SafetyPro™ AP2は別売りです。



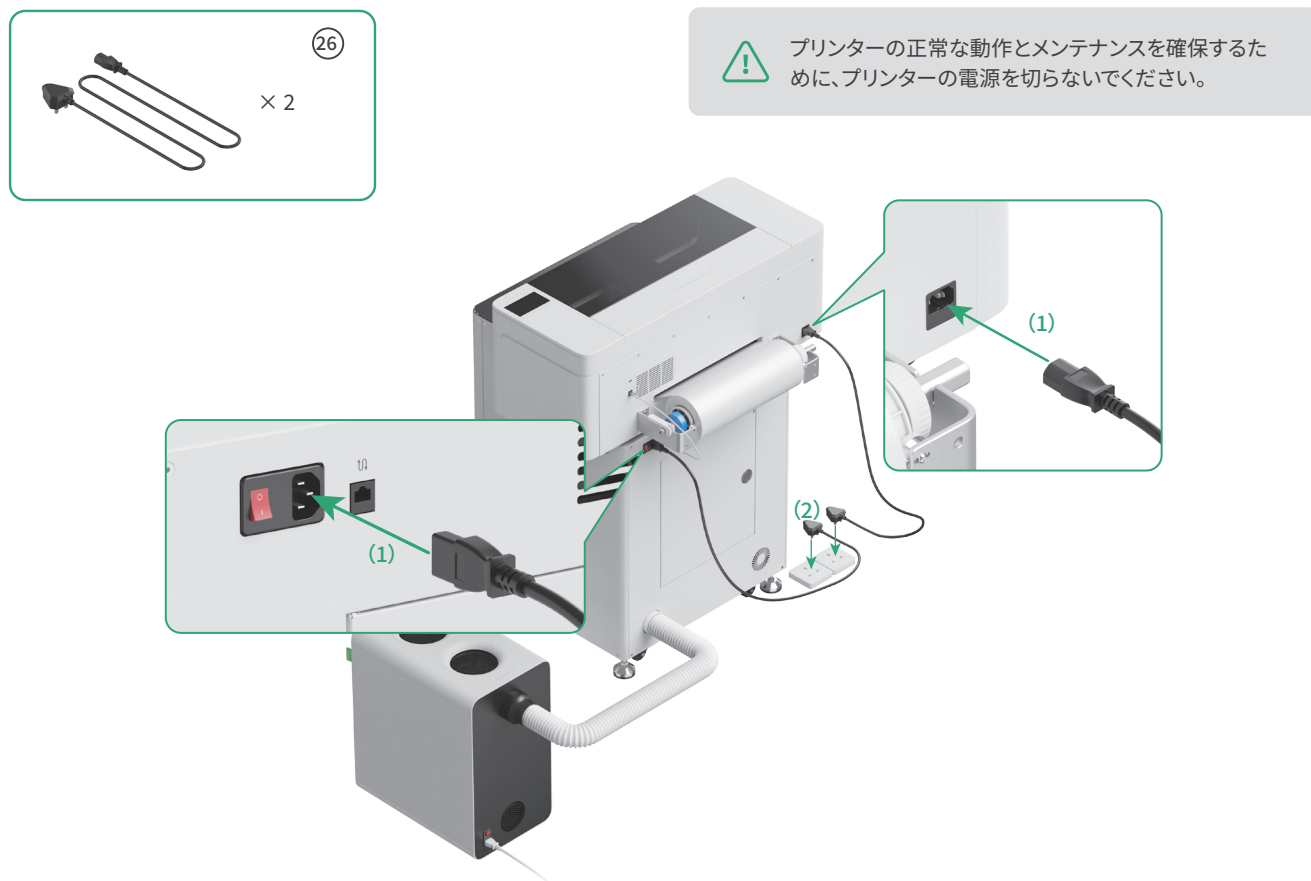
xTool SafetyPro™ AP2に接続する際は、排煙パイプを可能な限り伸ばしてください。

xTool OS1 Automatic Shaker Oven MachineとxTool Apparel Printer Plusの使用

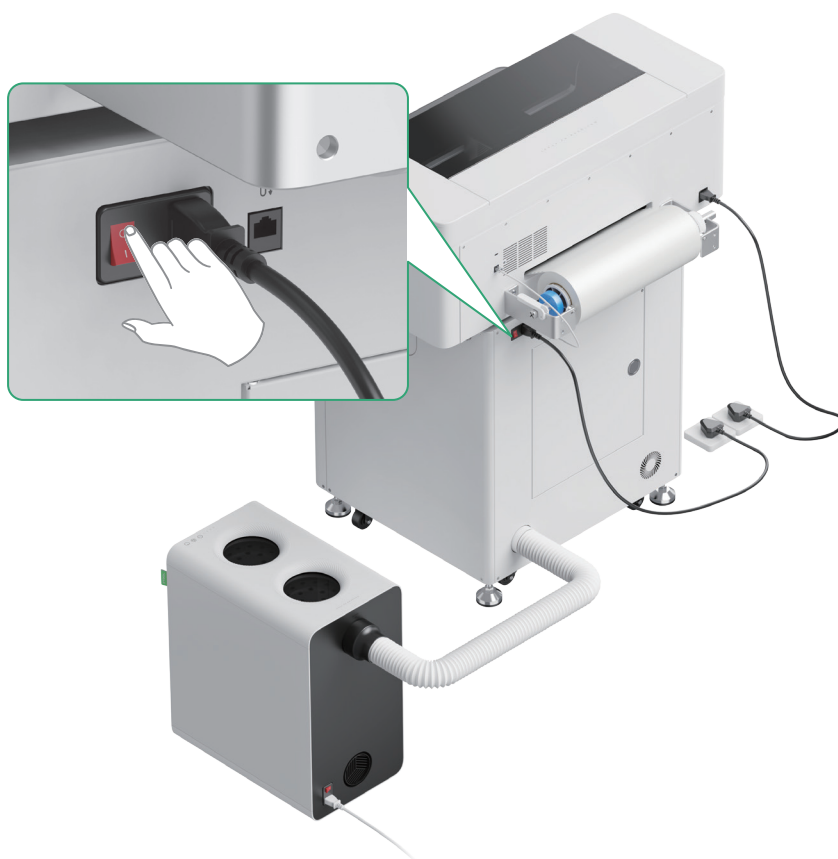
1 xTool OS1をxTool Apparel Printer Plusに接続する



2 電源に接続



xTool OS1の電源スイッチをオンにします。



3 セットアップの完了

プリンタの画面をタップし、デバイスの初期設定を完了します。



4 湿度モジュールの電源を入れる

(1)



(2) 湿度モジュールの電源ボタンを押して、電源を入れます。





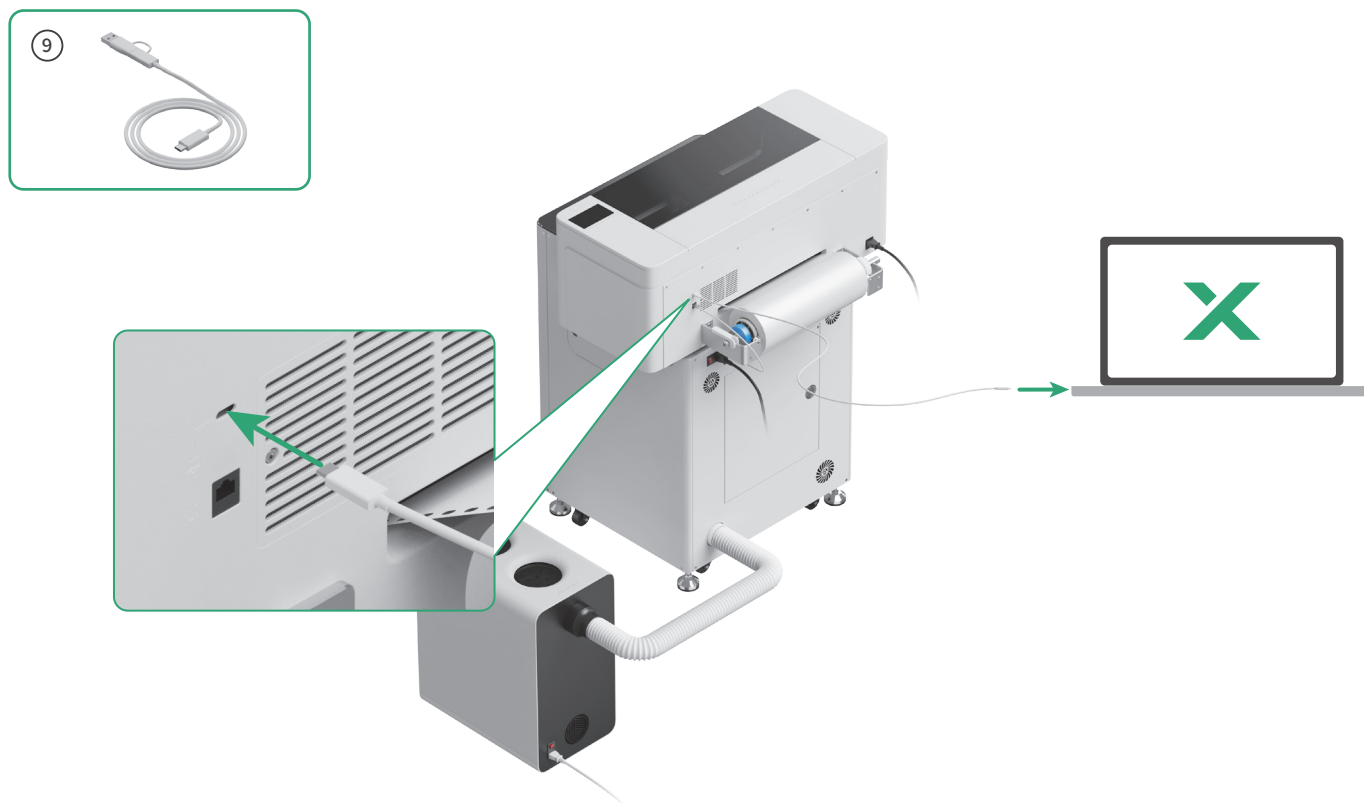
動作中に電源スイッチを再び押すと、噴霧が一時的に停止します。

5 xToolソフトウェアを入手する



s.xtool.com/softwareにアクセスし、xToolソフトウェアを

6 xTool Apparel Printer Plusをコンピューターに接続する



ソフトウェアを使用してxTool Apparel Printer PlusとxToolを操作する方法の詳細については、QRコードをスキャンするかsupport.xtool.com/article/3298をご覧ください。



インジケータの説明

Apparel Printer Plus インジケータ



ボタン インジケータ	ステータスインジケータ	スピーカー	デバイスの状態
白で点灯	白で点灯	/	アイドル
ホワイトライト消灯	ホワイトライト消灯	/	スタンバイ
白で点灯	緑で点灯	/	印刷中
白で点灯	緑で点灯	1回鳴る	印刷の一時停止
白で点灯	紫でゆっくり点滅	1回鳴る	ファームウェアの更新
白で点灯	紫でゆっくり点滅	1回鳴る	プリント ヘッドのキャリブレーション
白で点灯	紫でゆっくり点滅	1回鳴る	プリント ヘッドの清掃
白で点灯	赤色で素早く点滅	1回鳴る	例外の発生

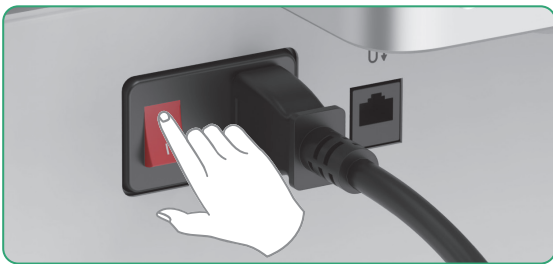
湿度モジュールのインジケータ

ステータス インジケータ	機器のステータスに関する説明
点灯	機器は正常に動作しています。
点滅	水槽が空です。
消灯	機器の電源がオフか、プラグが取り外されています。

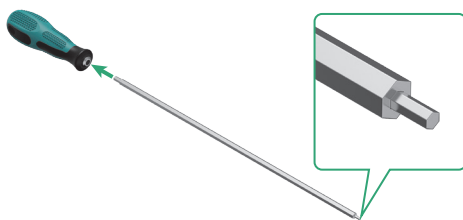
FAQ (よくある質問)

1. メンテナンス ドアを開けたいのですが、どうすればよいですか？

(1) xTool OS1の電源スイッチをオフにします。



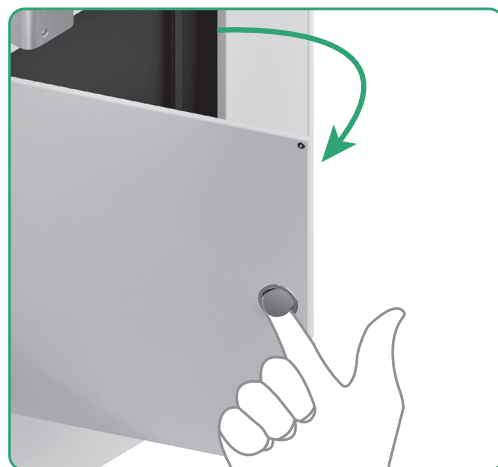
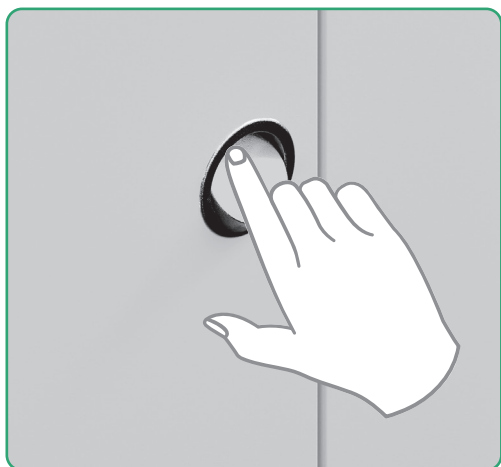
(2) メンテナンス ドアのネジを緩めて外します。



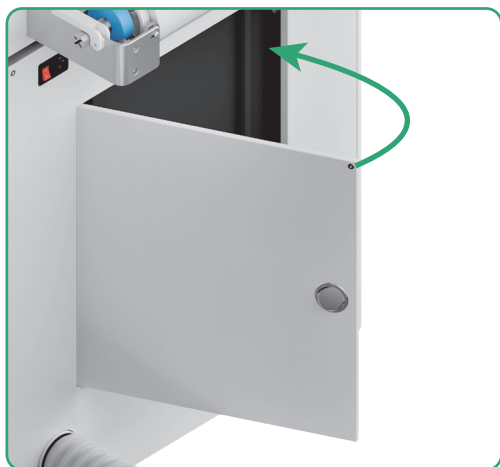
ドライバーの細い方を使用してください



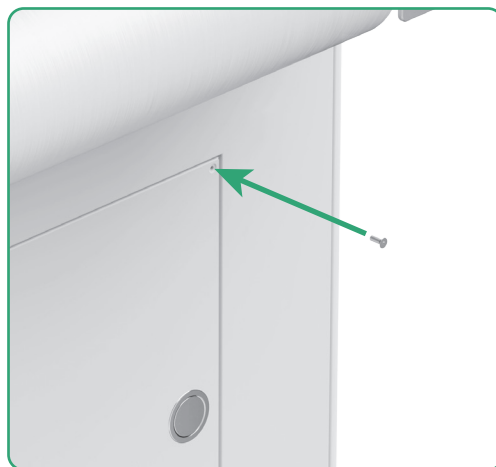
(3) 丸い引き手を押してメンテナンス ドアを開きます



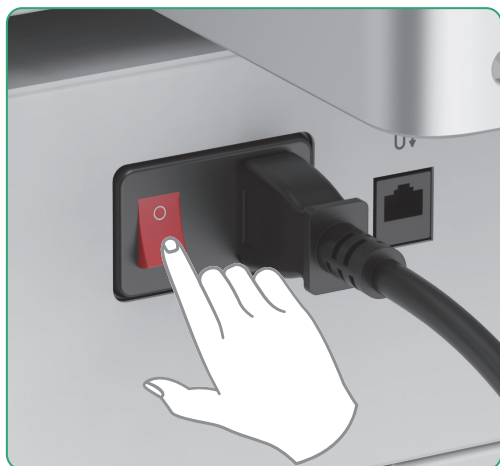
(4) 使用後、メンテナンス ドアを閉じます



(5) ねじを締めます



(6) 電源スイッチをオンにします。



2.xTool SafetyPro™ AP2はxTool OS1とどのように連携しますか？

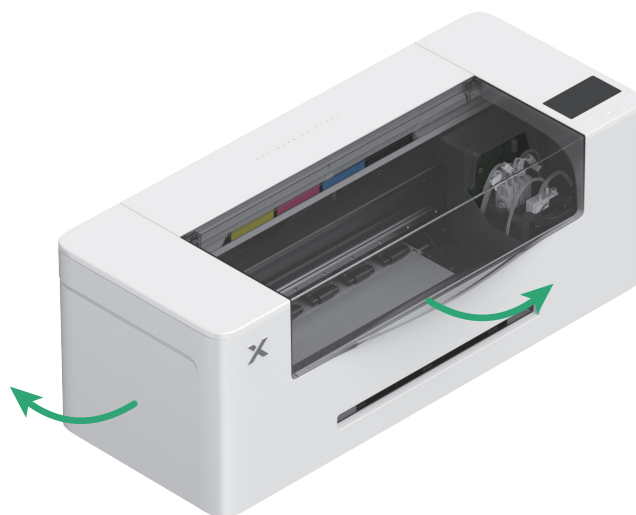
記事を読むには、support.xtool.com/article/1646にアクセスするか、QRコードをスキャンしてください。



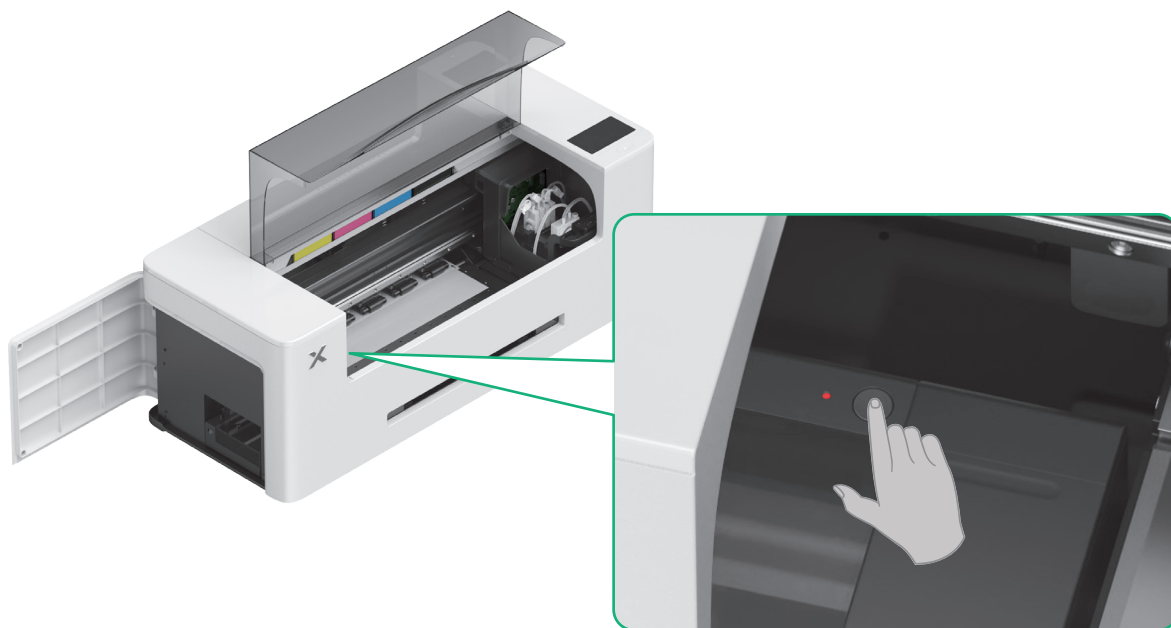
3. 湿度センサーモジュールを取り外す方法は？

- 通常の使用時に、水槽または底部の水受容器からの水漏れを防ぐため、本湿度モジュール全体を頻繁に取り外さないでください。
- プリンターまたは本湿度モジュールのメンテナンスを実施する場合にのみ、以下の手順に従って本湿度モジュール全体を取り外してください。

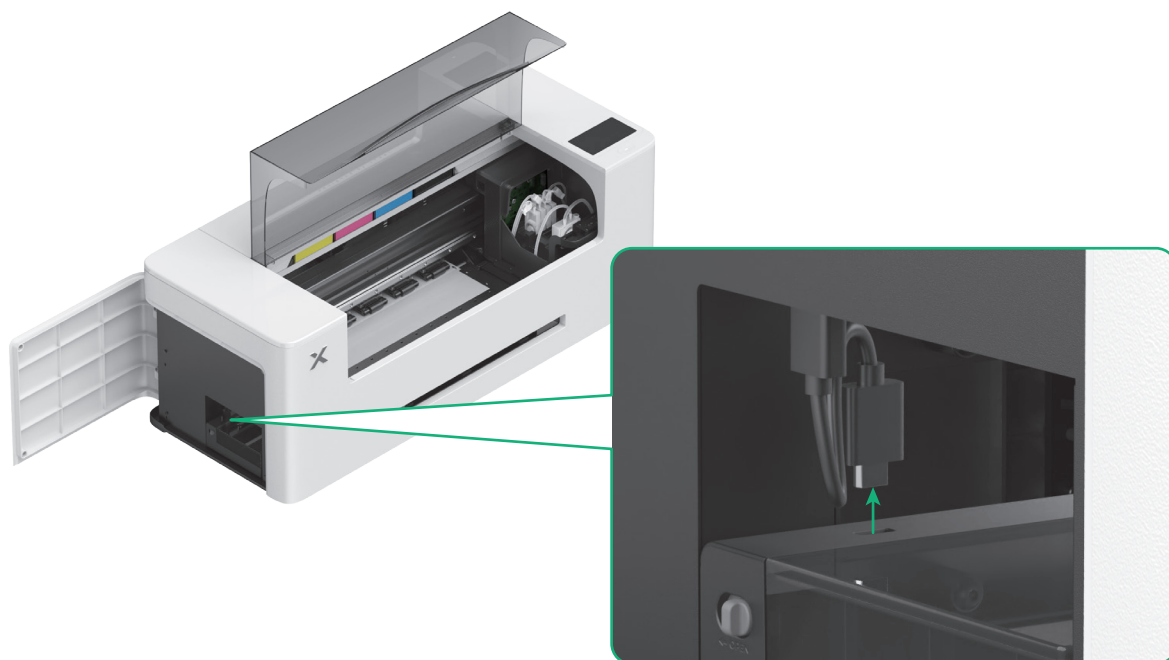
(1) プリンターの左側パネルとカバーを開きます。



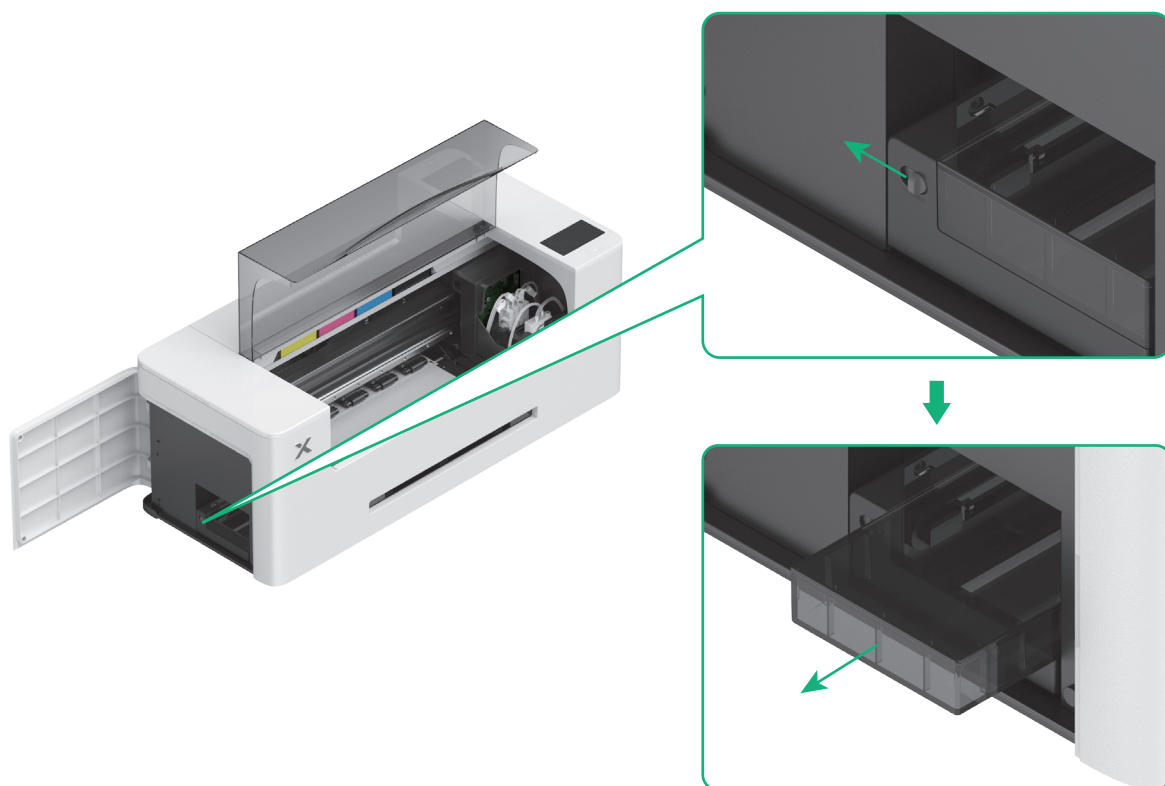
(2) 電源スイッチを押して、モジュールの電源をオフにします。



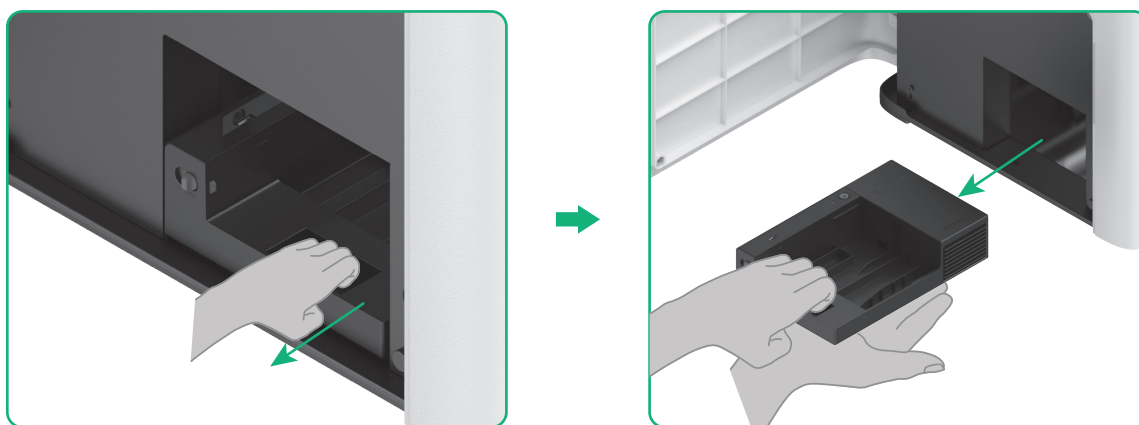
(3) 本湿度モジュールの電源ポートから電源アダプターを抜きます。



(4) 水槽解除スライダーを左端に移動し、水槽を押し出します。水の飛散を防ぐため、水槽を水平方向にゆっくり取り外します。



(5) 底部の水受容器のグリップスロットを使用し、本湿度モジュールを水平方向にスムーズに引き出します。



XTOOL